

昭島市技能功労者表彰

拝東一分会

末永憲一郎さんが選ばれる



昭島市で永年にわたり同一職業に従事し、技能及び技術の鍛練や後進に指導育成にあたりとともに、市民生活の向上に貢献している技能者を技能功労者として表彰することを目的とする「昭島市技能功労者表彰式」が11月19日(木)、昭島市市民交



技能功労者を表彰された末永さん(上段右から2人目)

流センターで行われ、拝島東第一分会の末永憲一郎さんが表彰されました。

シニア友の会 善光寺へ一泊旅行

～シニアパワー全開です～ 富士見分会 手捲 文江



シニア友の会の旅行に●人が参加

11月29日晴、長野県善光寺、今年は7年に1度の御開帳(5月)の年。シニア友の会一泊旅行7時半遅刻者無し出発。ガイドさんの案内を聞きながらバスの車窓から季節遅れの紅葉の名残を追い、澄み渡った青空、淡雪帽子の長野の山々は絶景でした。

昼食の釜めしを楽しみ早到着。善光寺の案内人が出迎えるなか、御開帳の歴史由来を説明され建築物技術の素晴らしさを只々敬意を持って改めて感銘するばかりでした。案内人とともに戒壇をめぐり、そして家族や仕事、身体安全などそれぞれ心から祈願し、宗派を超えて年間、世界の平和を祈願しているとの事。私たちも同じ思いです。

今日のお宿は上山田温泉菊野屋です。長旅の疲れを癒すのに十分な溢れるばかりの良い温泉でした。宴会はもちろんシニアパワー全開です。

翌日は真田幸村の子孫海野家の領地であり養蚕で



元気元気のシニアパワー全開です

1年間の組合活動をねぎらう

高松分会一泊旅行 高松分会教宣部 藤代 進也

高松分会は12月8日・9日で千葉県館山温泉に旅行に行きました。天候が悪く観光は出来ませんでしたが、食事は豪華でした。昼食は横浜の中華街でコース料理を食べくろ浜港からフェリーで金谷港に…そして館山のホテルへ。夜は舟盛りで宴会、温泉で身体を休めて、カラオケを楽しみました。朝食には玉子焼きをその場で焼いてくれる最高のおもてなしでした。帰りの昼食の浜焼き食べ放題にみんな大満足でした。

高松分会は拡大で四冠達成、38人を拡大して仲間を増やしました。今回の旅行は日頃の組合活動の労をねぎらうために行いました。18人の参加でしたが和気あいあいと楽しんできました。



1年間の労をねぎらう宴会は盛大に!

宿泊旅行補助金申請を忘れずに

新春
もちつき大会
2016年2月7日(日)
午前11時00分より
多摩西部支部会館



発行所
東京土建一般労働組合
多摩西部支部
昭島市中神町2-4-19
電話 042-546-1577 (代)
発行責任者 白倉和行



地元密着の仕事が多い有若月工務店の若月孝一さん(昭和13年生まれの77歳)工務店経営を50年以上続け、技術継承・後継者育成に尽力し、いまだに現役で毎日仕事をしてガンバッテいる先輩組合員です。
＝写真・文 小松孝 国立分会教宣部員

平和と民主主義を守り
建設産業の民主化を勝ち取る
組織強化・確立をとみにすすめて
いきましょう

あけましておめでと
うございます。
日頃の組合活動への
ご協力に感謝申し上げます。

執行委員長
鶴岡 誠一

『平和と民主主義を
守るたにかいに全力を挙げ、建設産業の民主化
と組織確立の展望を切り開こう』を掲げ公契約
条例制定やアスベスト訴訟早期全面勝利、社会
保障と税制の民主化の運動の発展を追求し組織
増勢を目指した一年は組合員皆様のご奮闘によ
り4年連続となる増勢、しかも1000人近くの
組織増加で3400人支部を回復することがで
き、中期的目標であった3500人支部実現ま
で手の届くところまで到達することができまし
た。重ねて御礼申し上げます。

国はマイナンバーによる国民の監視強化、集
团的自衛権行使容認の戦争法(安保関連法)な
ど、まだまだ私たちのくらしと平和を守る運動
は予断を許さない状況です。建設業界も重層下
請構造による「適正な賃金が払われない、現場
の問題が隠ぺいされる」といったさまざまな元請
企業の実態が問題となっています。ますます私
たち東京土建の存在が必要となっています。
運動を前進させ
るために団結し組
合を大きくしま
しょう。

今年もよろしく
お願いいたしま
す。

2016年1月
3463人
東京土建多摩西部
2015年1月
3374人



ある日、ふと立ち寄った本屋で古くからある和色を、その名の由来と共に紹介している本を目にしました。今でもよく使われている桃色はもちろんですが、それに近い色も30種以上あり知らなかったさまざまな色彩が多数載っています。色彩の表現も「薄桜」や「鴛色」など絶妙かつ言葉でも色を想像できるものが多く、当時の方達の生活に文化が根付いている様が見えます。十人十色といいますが、人もそれぞれさまざまな色があるはずです。それを表と裏、敵味方とい

うように一括りでまとめる事は出来ないでしょう。「なぜあの人はあの色なんだろう」「なぜその色になったんだろう」と考え理解しようと思えば、尊重しあう事が出来るはずです。今、世界的に思考をすることが薄らぎ社会的情勢不安を解決する方法を放棄しているように思えます。「あなた」を「わたし」を相互理解し、2016年が文化的で『平和色』となる一步を世界で踏み出せるよう憲法9条をもつ日本から発信したいものです。

新築住宅・建築物／ゼロエネルギー住宅基準適合義務化から見えてくる町場の工務店の未来像

住宅センター会長

若月正臣さんに聞く



町場の工務店ならではの技術を語る若月正臣さん



壁には『日本下見張り工法』を使用。この手法を伝える職人さんも少なくなっている

国は2020年までにすべての新築住宅・建築物を対象に省エネルギー基準（ゼロエネルギー住宅）への適合を義務付ける方針を打ち出しています。この加速する省エネ住宅への対応を(有)若月工務店専務若月正臣（多摩西部支部住宅センター会長）さんに聞きました。（聞き手 教宣担当書記・菊池）

町場の工務店でもイチから家づくりが出来ることを伝えたい

若月 家というのは『売っておしまい』という商品とは違います。住人が永く、そして健康に住み続けられる家の普及に力を入れています。

菊池 大手住宅ハウスメーカーの建売では大工さんと住む人が会話をかわす機会がなく、工期や低賃金に縛られ思い入れもなくなりがちですね。不具合が出てハウスメーカーに問い合わせても、売った当時の「営業マンはもういない」「保障期間が過ぎている」……など、誠実な対応が期待できない。購入者はどうすればいいかわからなくなる。

若月 町場の工務店でも住みやすく高性能な家づくりができることを伝えたい。町場の工務店だからこそ材料を全国各地に直接買付けに行くことで中間マージンを省く、設計でも工夫を凝らしコストを下げるなど、施主さんの世帯や収入状況にあわせたこだわった家づくりができます。

自然素材活用し、ゼロエネルギー住宅で住人も健康で、100年持つ家を

菊池 今、国はCO2排出量削減のため2020年までにいわゆる「ゼロエネルギー住宅」の実現にむけ省エネルギー住宅への対応義務化の動きを加速させていますよね。こうした動きに対し町場の工務店はどう対応すべきでしょうか。

若月 現在ゼロエネルギー住宅基準を満たしたモデルハウスを建築中です。もともと、アレルギーやシックハウス症候群にならず住人が健康に住め、100年持つ家を目指しヒノキなどの木や漆喰など、自然素材を使用した「オーガニック住宅」工法を研究していました。ポイントは「呼吸する家」です。人間が呼吸しているのと同じで、木も呼吸しないと生きられません。しかし、日本の住宅は断熱性や気密性を高める方向で進化し、それが行き過ぎると素材である木が呼吸できなくなり、家そのものも窒息してしまう。自然と調和した昔ながらの自然素材を使い、ちゃんと呼吸できる家をたてると100年持つ家ができ、住む人も病気にかかりづらくなります。呼吸しゼロエネルギー住宅基準を満たす家にするために『床』『壁』『屋根』の『空気を動かす』工法、一年を通して安定している地中熱を利用する換気システムや床下から壁体内部及び屋根裏まで空気を循環させ、二重通気工法でエアバリアーをし断熱性を高めています。

職人や専門職の減少でユニット化が進み技術が低下していつている中、家づくりの原点を見直し昔ながらの技術と新しいゼロエネルギー技術など、ハウスメーカーにはないノウハウをまだまだ工務店や大工さんは持っているんです。

みんなで仕事を取っていこう

若月 大工仲間との忘年会などの集まりで「どことこの下に入った」など、ハウスメーカーの下請けになり賃金が安いなどの話が多い。技術ある大工さんがもったいない。このモデルハウスで土建の仲間の講習や施主さんとの交流を経て、みんなで仕事を取っていこうという思いです。

で種を蒔いたそうです)川(沢)が大幅に拡幅されていたことです。確実な防災につながる工事を続けていると感じました。楽しみにしていたC級グルメ選手権。ゲテモノ料理ばかりかと思いきや一風変わった料理でしたがどれも非常においしかったです。青唐辛子を使った調味料をお土産に購入。全国に告知する価値のあるイベントだと思いました。（青年部部長・小椋 章正）

なませいぶ
女性の会のとりのくみ・・・♡

女性の会

新年あけましておめでとうございます
昨年、拡大、各種イベントにご協力いただき、女性の会一同、大変感謝しています。
今年も、元気いっぱい、活動していきます。

お問い合わせ先 042-546-1577 河村

子育て実行委員 クリスマス会
12月20日に開催しました



とても盛り上がった
ビンゴ大会

独身者の仲間集まれ!!

後継者対策部主催 多摩西B婚活パーティ

第1回東京土建多摩西ブロック（多摩西部、府中国立、西多摩）主催のラウンジ&ビュッフェパーティ2015と銘打った婚活パーティーが立川駅北口「タパスラウンジキャンティナー」にて開催された。とかく私達土建の仲間は仕事柄、気が粗いとか、コワイ人などと思われがちだが現在の若い人は見た目とは違いやさしい、気がいい人達がほとんどだ。また今回取材に行ってみて私は思い違いしていた。土建の婚活パーティーなんてとタカをくくっていたが“ビックリ”3ブロック合同で2、30人ぐらいでやるのかと思ひ会場へ、何と会場は入り口から人、人で一杯だ。通路まで人が溢れていて入れないのだ、さながらスクランブル交差点のようだった。（ちょっとオーバーかな）日頃の作業着姿とはうって変わってドレス

個人の確定申告に備えてブロック別学習会に参加しよう

- 砂川・けやき・高松…………… 1月25日(月)
- 国立・立川南・富士見…………… 1月26日(火)
- 昭島中央・玉川・朝日…………… 1月27日(水)
- 拝島東第1・拝島…………… 1月28日(木)

【開会】午後7時 【会場】支部会館3階

※なるべく指定の日程でご参加ください。※お車は必ず第2駐車場をお願いします。



施主さんは「切妻」「寄棟」「片流れ」の屋根作りを見ることができます



地中熱空調システムを説明する国立分会の小松さん。およそ15℃で安定している地中熱を利用することで夏涼しく、冬暖かい



エアサイクル工法のコラムベ
ース基礎。床下の通気性が高
く木材を適切な乾燥に保つ



総勢130人が集まり大変
まじわったパーティとなり

コードはネクタイ着用のカッコいい男達で溢れていた。もっと驚いたのは男性達が多いとは思っていたが、綺麗に着飾った女性が男性に負けず劣らず沢山いるではないか。思わず2度“ビックリ”。

今回の企画をした後継者対策部、組織部の企画力と共に意気込みが感じられ、会場要員も組織されていて見事だった（できればもう少し大きい会場が良かった）。当初の予定が108人位だったらしいが実際は130人を超える人達が集まったことになる。お酒、美味しい料理やゲームなど楽しい時間を皆さん十分楽しんだと感じました。結果、クライマックス告白タイムで6組のカップルが生まれ祝福の拍手を浴びていた。これからクリスマス、お正月とビッグイベントが目白押し。是非、良い報告を期待しています。“大成功”ともかく素晴らしい成果を上げ“大成功”でした。要員の皆様ご苦勞様でした。（教宣部長・白倉 和行）



青年部発行機関誌『俺達。通信』2015年度分会刊行新聞コンクールで入賞しました